

お蔵出し映画祭 2012
審査員特別賞
お蔵出し映画祭 2012
観客賞

誰と生きるか、
何を愛するか、
それが人生――

ふか かえさと ら

GOING HOME 

全国で感動の連鎖！心をつなぐ上映会1,300回達成

渋江譲二 佐藤仁美

矢柴俊博 前田 健 小林且弥 熊崎雄大(新人) 佐藤 初 山田太一 窪田かね子・笑福亭鶴光 斎藤洋介 中丸新将 沼田 爆 小林かおり 河原崎 建三
村田雄浩 高畑淳子

監督:林 弘樹 脚本:栗山宗大 企画:えな「心の合併」プロジェクト/ものがたり法人FireWorks プロデューサー:三浦 修 撮影監督:藤田秀紀

照明:江川 斉 録音:廣木邦人 美術:岩城南海子 衣装:村島恵子 ヘアメイク:宇都圭史 スチール:長谷良樹 CGI:坂井隆志 編集:宮崎 恵 音楽:宮本貴奈/菊地 謙太郎 題字:尾崎栄敏

協力:恵那市/岐阜県/恵那ふるさと映画支援の会 後援:  消防 庁 / 財団法人日本消防協会/日本商工会議所青年部

制作:ものがたり法人FireWorks 配給:NAKED INC. ©2011 /  / NAKED INC. / 恵那ふるさと映画制作実行委員会

あなたにとって、 “ふるさと”とは何ですか？

1990年、ある夏の日に、亀を助けた四人の少年。
2010年、映画の助監督を辞め、帰郷することになった主人公・勘治。
ふるさとを舞台に、二つの時代・物語が交差しながら進行していく。
消防団活動に巻き込まれる勘治は、少年時代の仲間たちが
「地域の平和」のために生きている姿を目の当たりにする。
一方少年カンジは、仲間たちと「ふるさとの平和を守る亀の子団」を結成。
ただただ遊び呆ける日々の中、夢中で描いた「竜宮伝説」という
冒険物語のスケッチブックや、お寺の映画上映会の体験などを通じて、
「映画監督」になる夢を抱く。
志半ばとなった「少年時代の夢」―
今まで振り返りもしなかった「田舎の現実」―
20年の時を超えて、「ふるさと」への愛情と葛藤が交錯していくのだった…。
「私たちは物語を生きている。」

カンジが描いた「ふるさとの物語」を通じて、その想いを届けていく。



3.11 東日本震災メモリアル

こころをつなぐ映画 「ふるさとがえり」真城上映会

3月 11日(土) 16:30 開場(受付)

予告編の上映

17:00 開会

19:30 ふりかえりトークセッション

20:00 終了

会場：水沢区真城 産直来夢くん レストラン特設会場

料金：大人：**¥1,000-** 高校生以下：**¥500-**

(当日券は各 200 円増)

主催：ちーむやなぎ (真城地区振興会内) 電話 (FAX) 26-3920

後援：真城地区振興会・奥州市真城地区センター